

当ホームは明治34年(1901年)に設立された施設であり、
現存する養護老人ホームとしては全国で
3番目に歴史のある施設となります。



いぶきの里

2025年3月1日に移転し、
養護老人ホームに
特別養護老人ホームを併設した
複合施設になりました

一人ひとり自分らしく
生きがいをもって安心して生きる
お手伝いをいたします

社会福祉法人栃木老人ホーム

〒328-0125

栃木市吹上町777番地1

お問合せはお電話より



0282-25-6872

社会福祉法人 栃木老人ホーム
特別養護老人ホーム・養護老人ホーム

いぶきの里



養護老人ホーム

65歳以上の高齢者で環境的・経済的な理由で自宅で生活するのが難しい方が入居する施設です。

入居に関しましては、
お住まいの市町村の高齢課へご相談ください。

契約入所について

定員20名までとなりますが、自治体からの措置入所の条件に合わない方でも、直接契約をしていただき入居することができます。

入居のご相談は0282-25-6872までお電話ください。

社会福祉法人 栃木老人ホーム

〒328-0125

栃木市吹上町777番地1

TEL;0282-25-6872

FAX;0282-25-6873

いぶきの里



特別養護老人ホーム

栃木市にお住まいの高齢者で要介護度3以上の方が入居する施設です。

入居や施設見学のお問い合わせは、
0282-25-8147までお電話ください。



栃木老人ホームは明治34年創業者平岩幸吉氏の「恭儉己ヲ持シ博愛衆ニ及ボス」の創業精神を継承し、充実した生活をサポートするために、全職員が利用者様一人ひとりに寄り添い支援しております。

施設のご案内

お車でお越しの方

栃木インターから出て左折して1つ目の信号を右折して吹上公民館を過ぎて右側になります。

電車・バスでお越しの方

栃木駅北口からふれあいバスの寺尾線に乗車し「吹上新道」にて下車して徒歩5分程度になります。



養護老人ホームいぶきの里のご案内

どんな施設？

養護老人ホームとは年金等の収入が少ない、頼れる親族がない、身体的・金銭的虐待、アパート等から退居などの理由で生活に困っている65歳以上の高齢者の方を受け入れ、生活のサポートをする入居施設です。

○身体的条件：原則要介護度2以下の自立して生活できる65歳以上の方

○経済的条件：貯金や収入が少なく在宅での生活が難しい方

入居後に要介護度が上がって介護サービスが必要となった場合でも、いぶきの里は「外部サービス利用型特定施設入居者生活介護」の指定を受けていますので、退居の心配はなく終の棲家として安心してご利用できます。

利用するには？

自治体の判断によって入所となる措置入所施設です。

自治体によって判断基準が異なりますので、上の条件を満たさない要介護度3以上の方、年金受給額が十分な方や多くの貯金がある方でも入所対象となることもありますので、お住まいの市区町村や地域包括ケアセンターにご相談ください。

利用料は？

入居時に費用はかかりません。

月額利用料は前年の収入によって決まりますが、収入内での負担額となります。

介護サービスを利用される方は、収入によって1割から3割の自己負担額があります。



パターゴルフ



体育祭



地域交流お花見

様々な行事で
楽しく充実した生活を

栃木老人ホームについて

栃木老人ホームは明治34年創業者である篤志家平岩幸吉氏が感銘を受けた久松義典氏の「政治が、社会が悪い、というのは子供でもいえる。そうではなく、大事なことは、我々自身身近に何ができるかだ。」という言葉から「恭儉己ヲ持シ博愛衆ニ及ボス」という精神の実践で、高齢者、老衰者、身体障がい者の受け入れだけでなく、生活扶助や医療補助など幅広い慈善事業を志し、その理念に共感した婦人有志の方々が組織的に生活困窮者を救済したことに始まりました。

その創業の精神を受け継ぎ、自立された方、要支援、要介護を問わず幅広い高齢者の方々の受け入れるために、養護老人ホームに特別養護老人ホームを併設し、制度やサービスの狭間で社会生活に困難を抱える方を支援し、高齢者が自分らしく生きるために社会福祉法人として果たすべき責務を担い続けています。

地域における公益的な取組

高齢者に限らず地域の生活に困難を抱える困窮者や、困窮者になる可能性のある方の情報を民生委員や地域包括支援センターなどの関係機関と共有し、社会的支援が必要な方が孤立することなく、継続的な福祉サービスが受けられるようにと取り組んでいます。

栃木県内の社会福祉法人による「いちごハートねっと事業」に参加しており、「おこまり福祉相談」を実施しております。

保育、児童、障がい、高齢、救護などの垣根がなく相談できる窓口となっております。当施設は高齢者施設ですが、相談内容に沿って「いちごハートねっと事業」に参加している施設や福祉事務所、社会福祉協議会などと連携し、中間的就労、要援助者緊急支援、子ども食堂、学習支援など適切な制度につなげることにより包括的に支援しています。

栃木県災害福祉支援チーム(DWAT)に登録しており、災害発生時には多職種と連携して要配慮者支援に取り組んでおります。



創業者 平岩幸吉氏